

酒田市十里塚風力発電所の発電による
電力を活用した電力地産地消事業
公募型プロポーザル審査結果報告書

令和7年1月31日

電力地産地消事業プロポーザル審査委員会

1 募集及び選定

(1) 募集及び選定の方法

酒田市十里塚風力発電所の発電による電力を活用した電力地産地消事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を選定するため、酒田市副市長を委員長とし、学識経験者2名を含む計8名で構成する電力地産地消事業プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）を設置しました。

募集にあたっては、電力地産地消事業者の選定に係る公募型プロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）を定め、本事業への参加を希望する提案事業者を公募しました。

提案事業者から提出された企画提案書等については、実施要領に基づき、事務局が参加資格要件の確認を行い、審査委員会が企画提案書等の内容を審査しました。提案書の内容の審査にあたっては、提案事業者による提案プレゼンテーションを実施しました。

(2) 募集の経過

- | | |
|---------------|---------------|
| ① プロポーザル実施公告 | 令和6年12月 2日（月） |
| ② 参加表明書等の提出期限 | 令和7年 1月 8日（水） |
| ③ 質問書の提出期限 | 令和7年 1月14日（火） |
| ④ 企画提案書等の提出期限 | 令和7年 1月20日（月） |

(3) 審査委員会

① 審査委員

審査委員会の構成は、次のとおりです。

（敬称略、委員長・委員長代理以外は審査委員会設置要綱記載順）

委員長	安川 智之	（酒田市副市長）
委員長代理	中村 慶輔	（酒田市企画部長）
委員	前田 茂男	（酒田市総務部長）
委員	本間 義紀	（酒田市地域創生部長）
委員	村上 祐美	（酒田市市民部長）
委員	堀賀 泉	（酒田市教育委員会教育次長）
委員	三浦 秀一	（東北芸術工科大学教授）
委員	古山 隆	（東北公益文科大学教授）

② 審査委員会の開催経過

審査委員会は、次のとおり開催しました。

	開催日	議 事
第1回	令和6年 11月26日（火）	(1) 電力地産地消事業者の選定に係る公募型プロポーザル実施要領について

第2回	令和7年 1月29日（水）	(1) 企画提案者による提案プレゼンテーション及びヒアリング (2) 提案内容の審査及び評価並びに事業者の決定 (3) その他
-----	------------------	---

2 選定の結果

(1) 応募状況

令和6年12月2日に実施要領等を公表し、令和7年1月20日までに企画提案書等を受け付けたところ、1者から応募がありました。

(2) 審査項目

① 参加資格要件の確認

提案事業者が参加資格要件を満たしていることを事務局が確認しました。

② 企画提案書等の内容に関する審査

提案書の内容の審査にあたっては、提案事業者による提案プレゼンテーション及び質疑応答を実施し、その結果を踏まえ、審査委員会にて企画提案書等の内容の審査及び評価を行いました。

(3) 最優秀提案事業者の選定結果

審査委員会は、提出された企画提案書等の内容を審査した結果、受注能力があるものと判断し、次の事業者を最優秀提案事業者に選定しました。

最優秀提案事業者 さかた新電力コンソーシアム
(代表事業者 加藤総業株式会社
構成員 株式会社やまがた新電力)

(4) 企画提案に対する講評

- ・本事業の目的に即した有益な提案をいただいた。地域振興への貢献も含んだ提案内容について今後具体的な検討を進めたうえで、確実な事業実施ができるようコンソーシアム体制を構築し、実現に向けて取り組んでいただきたい。
- ・安定した価格で電力供給できるよう、価格高騰リスクが発生しそうな際は需要家と対策について事前に相談できるような体制が構築されることを期待する。
- ・電力の地産地消が見える形にすることが重要であり、本事業においては、市内でも特に十里塚近辺の学校において環境教育に力を入れることを期待するとともに、契約対象を低圧契約まで拡大した際には、地域の一般家庭を対象とした貢献策の実現にも期待したい。

(5) 総 評

この度の事業者募集は、入札方式のように単に提案価格で事業者を選定するのではなく、地域脱炭素等の担い手となり得る提案事業者から地域振興への貢献について提案を募るため、公募型プロポーザル方式としました。

提案事業者からの提案には、電力の地産地消に関し、経験と実績に基づく様々な工夫やアイデア・ノウハウが盛り込まれており、本市にとって有用なものでありました。

提案事業者におかれましては、限られた時間の中、多大な労力と熱意をかけて企画提案をいただいたこと、また、本審査委員会の円滑な進行にご協力いただいたことに対しまして、審査委員一同より敬意を表するとともに、深く御礼申し上げます。

ありがとうございました。

令和7年1月31日

電力地産地消事業プロポーザル審査委員会委員長